

今週（11月3日から11月7日）の短期金融市場動向

●無担保コール市場

今週の無担保コールO/N物は、前週に引き続き幅広い業態から堅調な資金調達ニーズが見られた。そのため、出会いレートの中心は、0.475～0.478%程度で推移したことから、加重平均レートも、4日(火)が0.476%、5日(水)～6日(木)が0.477%での推移となり、7日(金)も概ね同水準での推移となった。  
ターム物は、ショートタームを中心に0.50～0.60%で出会いが散見された。

日銀当座預金残高は、週初497兆円台でのスタートとなったが、税や保険料の揚げ、国債発行など減少要因が目立つ週となった結果、7日(金)には493兆円程度での着地の見込みとなった。

●債券レボ市場

今週のGC T/Nは、0.495～0.500%での出会いとなった。週を通してオファーサイドのニーズの強い状態が続いたことから、レートは付利金利近辺での推移となった。  
SCについては、カレント銘柄近辺や、チーベスト周りの銘柄にビッドが多く見られた。

●短国市場

今週の短国市場は、3Mゾーンが堅調に推移した。  
6日(木)に実施された6M物入札は無難な結果となり、結果発表後のセカンダリーマーケットでは堅調に推移した。  
7日(金)に実施された3M物入札は事前予想に比べ強い結果となり、結果発表後のセカンダリーマーケットでも堅調に推移した。

●CP市場

今週のCP市場は、卸売業、石油・石炭、鉄鋼など、複数の業態で大型発行が実施された。  
市場残高は、23兆円台前半と先週末から概ね横ばい圏で推移している。  
発行レートは、引き続き0.5%以上で推移し、銘柄や期間により投資家の運用目線にばらつきがみられた。

●短期金融市場関連指標

|          | 日経平均株価<br>(円) | 新発10年国債<br>利回り (%) | 為替<br>(ドル/円 中心相場) | 無担保コールO/N<br>(加重平均・%) | 東京レポレート<br>(T+1 ON・%) | 日銀当座預金残高<br>(億円) |
|----------|---------------|--------------------|-------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|
| 11/3 (月) |               |                    |                   |                       |                       |                  |
| 11/4 (火) | 51,497.20     | 1.670              | 154.33            | 0.476                 | 0.496                 | 4,948,700        |
| 11/5 (水) | 50,212.27     | 1.660              | 153.44            | 0.477                 | 0.496                 | 4,950,400        |
| 11/6 (木) | 50,883.68     | 1.680              | 153.96            | 0.477                 | 0.495                 | 4,925,400        |
| 11/7 (金) | 50,276.37     | 1.675              | 153.20            | 0.478                 | 0.498                 | 4,935,200        |

## 来週（11月10日から11月14日）の短期金融市場動向

### ●経済カレンダー

|           | 国内主要経済指標                                                                                                       | 国債等入札予定                       |                              | 海外主要経済指標                                                    |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 11/10 (月) | 中川審議委員 岡山クラブにおける講演<br>決定会合における主な意見(10月29,30日分 8:50)<br>10月のマネタリーベースと日本銀行の取引(日銀 8:50)<br>9月の景気動向指数速報(内閣府 14:00) |                               |                              |                                                             |
| 11/11 (火) | 9月の国際収支(財務省所管・日銀作成 8:50)<br>10月の景気ウォッチャー調査(内閣府)                                                                | 30 Y<br>11/12発行<br>7,000億円    | 交付税借入<br>11/21借入<br>13,000億円 | New York祝日(Veterans Day)                                    |
| 11/12 (水) | 10月のマネーストック(日銀 8:50)                                                                                           |                               |                              |                                                             |
| 11/13 (木) | 10月の企業物価指数(日銀 8:50)                                                                                            | 5 Y<br>11/14発行<br>24,000億円    | 国有林野借入<br>11/25借入<br>696億円   | 10月の米消費者物価指数<br>10月の米財政収支<br>7-9月期の英GDP速報値                  |
| 11/14 (金) | 9月の第3次産業活動指数(経済産業省 13:30)                                                                                      | TDB 3M<br>11/17発行<br>43,000億円 |                              | 10月の米小売売上高<br>10月の米生産者物価指数<br>9月の米企業在庫<br>7-9月期のユーロ圏GDP2次速報 |

### ●資金需給予想

| 単位：億円             | 銀行券要因 | 財政等要因    | 資金過不足    | オペ種類 | 期日分     | 新規実行分 | オペ合計    | 実質過不足    | 需給要因                                                            |
|-------------------|-------|----------|----------|------|---------|-------|---------|----------|-----------------------------------------------------------------|
| 11/10 (月)<br>日銀予想 | 600   | ▲ 8,000  | ▲ 7,400  | 国債補完 | 1,000   |       | 1,000   | ▲ 6,400  | TDB3M発行▲43,000償還43,000<br>TDB6M発行▲35,000償還35,000<br>流動性供給▲6,500 |
| 11/11 (火)<br>弊社予想 | 800   | ▲ 1,000  | ▲ 200    |      |         |       | 0       | ▲ 200    |                                                                 |
| 11/12 (水)<br>弊社予想 | 500   | ▲ 8,000  | ▲ 7,500  | 共通担保 | ▲ 8,000 |       | ▲ 8,000 | ▲ 15,500 | 源泉所得税揚げ<br>社会保障費払い<br>30Y発行▲7,000                               |
| 11/13 (木)<br>弊社予想 | ▲ 500 | 1,000    | 500      |      |         |       | 0       | 500      |                                                                 |
| 11/14 (金)<br>弊社予想 | ▲ 500 | ▲ 26,000 | ▲ 26,500 |      |         |       | 0       | ▲ 26,500 | 5Y発行▲24,000<br>交付税借入▲13,000償還11,000                             |
| 週間合計              | 300   | ▲ 34,000 | 17-      | —    | ▲ 7,000 | 0     | ▲ 7,000 | ▲ 48,100 |                                                                 |

### ●短期金融市場の見通し

無担保コールO/N物は、引き続き資金調達ニーズの強い展開が見込まれることから、レートは0.477%近辺での推移が予想される。債券レポ GC T/N物は、参加者のスタンスに大きな変化がなければ、レートは0.49～0.50%近辺での推移が予想される。短国市場は、14日(金)に3M物の入札実施が予定されている。CP市場では、12日(水)に五・十日発行が予定されており、発行案件がどこまで膨らむか動向が注目される。

主要なイベントは、国内では、10日(月)に中川審議委員 岡山クラブにおける講演、決定会合における主な意見(10月29,30日分)、11日(火)に9月の国際収支、13日(木)に10月の企業物価指数、海外では、13日(木)に10月の米消費者物価指数、10月の米財政収支、7-9月期の英GDP速報値、14日(金)に10月の米小売売上高、7-9月期のユーロ圏GDP2次速報などが予定されている。(※尚、米国については、政府機関閉鎖の影響に留意する必要がある。)

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。

セントラル短資株式会社 登録金融機関関東財務局長（登金）第526号 日本証券業協会加入